

教授会議事要録

1. 日 時 平成29年10月12日（木）13:30～14:38
2. 場 所 大会議室
3. 出席者 所長ほか23名
4. 欠席者 1名

議事に先立ち、10月から構成員（オブザーバー）となったSA学際重点研究センター教員から挨拶があった。

5. 議 事

○ 議事要録の確認

平成29年9月14日（木）開催教授会議事要録

○報告事項

(1) 平成29年度部局評価結果（第1次）について

議長から資料1により、平成29年度部局評価の第1次評価結果について報告があった。

(2) 各種委員会報告

①議長から資料2-1により、部局長連絡会議・教育研究評議会（9月19日（火）開催）の概要について報告があった。

②議長から資料2-2及び2-3により、運営会議及び臨時運営会議（いずれも10月5日（木）開催）の概要について報告があった。

③構成員から、生命科学研究科教授会（10月4日（水）開催）について報告があった。

④構成員から、医工学研究科教授会（10月4日（水）開催）について報告があった。

⑤構成員から病院の活動について報告があった。

⑥遺伝子実験副センター長から、遺伝子実験センターの予算に係る今後の対応等について検討している旨の報告があった。

⑦SA学際重点研究センター長から、来週20日（金）に開催予定であるシンポジウムの準備を進めている旨の報告があった。

⑧構成員から資料2-5により、第3期マスタープランの見直しについてワーキンググループメンバーを作って検討を行っていくこととなった旨の報告があった。

⑨構成員から資料2-6により、大型機器の共用化を図るため、最終的には星陵サテライトとして共通で利用しやすくする方向で、今後検討を進めていくことになった旨の報告があった。

(3) 東北大学加齢医学研究所共同利用・共同研究運営委員会の開催について

議長から資料3により、標記委員会の開催及び審議予定事項について報告があった。

(4) 第3回スマート・エイジング学際重点研究センターシンポジウム

議長から資料4により、来週20日（金）に標記シンポジウムを開催するので、できるだけ参加願いたいとの依頼があった。

- (5) 「マスタープラン 2017」(日本学術会議分科会)について
構成員から4月教授会で承認されていた「マスタープラン 2017」(日本学術会議分科会)については、ヒアリングには至らなかった旨の報告があった。また、次回2020年の応募に向けて対応を検討願いたい旨の付言があった。
- (6) 片平まつり 2017 終了報告
片平まつり実行委員会委員長から、同まつりが無事終了し、1日目324名、2日目687名、合計1,011名(片平まつり全体:1日目3,715名 2日目5,557名 合計9,272名)の来場者があった旨の報告があった。
- (7) 平成29年度寄附金(第3四半期)の受入れについて
議長から資料5により、寄附金(第3四半期)の受入れについて報告があった。
- (8) 研究員会における導入希望機器について
議長から、所長と助教との懇談会において研究に必要な機器に関する要望があったため、研究員会においてとりまとめを行わせたところ、資料6のとおり提出があった旨の報告があり、今後導入等の実現に向けて検討していきたいとの説明があった。
- (9) 平成29年度「全学一斉安否情報登録訓練」(第2回)について
議長から資料7により、今年度第2回目の「全学一斉安否情報登録訓練」が実際される旨の報告があった。
- (10) 平成29年度防災訓練(消防訓練)の実施について
議長から資料8により、今年度の防災訓練(消防訓練)の実施について説明があった。
- (11) その他
- ①議長から、今年度のストレスチェック受検通知が発出されているので、10月10日～11月2日の期間内に受検するよう依頼があった。
 - ②構成員から、個別化医療関係について、病院からアンケートの依頼があると思うので協力願いたい旨の要請があった。
 - ③構成員から、建物の日中の出入りに係るセキュリティについて発言があり、この後の専任教授会で議論することとした。
 - ④議長から次回教授会は、11月9日(木)13:30から開催すると発言があった。

○審議事項

- (1) 加齢研運営資金を用いた+α助教の雇用について
議長から前回教授会で承認された上記助教の雇用について、申請のあった分野について将来計画委員会において審査、上位の2分野について運営会議に上申された旨の説明があった後、当該2分野に来年度から2年間+α助教を配置することについて諮り、これを承認した。
また、人件費の洗い直しをしたうえで、さらに1分野をプラスできるか否かを検討したい旨の付言があった。
- (2) 部局間学術交流協定の締結について
議長から資料9により、カステリーヤ・ラ・マンチャ大学との部局間学術交流協定の締結について説明があった後、諮り、これを承認した。
- (3) 加齢研リトリート開催要項等について
議長から資料10により、加齢研リトリート開催要項等について説明があった後、諮り、これを承認した。
- (4) 環境・安全管理に関する担当責任者の廃止について

議長から資料11により、全学の安全衛生管理体制組織の変更に伴う、所内運営組織等の変更について説明があった後、諮り、これを承認した。

(5) 博士研究員の称号授与について

議長から資料12により、博士研究員の称号授与について諮り、これを承認した。

(6) 分野研究員の受入れについて

議長から資料13により、分野研究員の受入れについて諮り、これを承認した。

(7) その他

① 構成員から拡大教授会において発言があった建物の日中の出入りに係るセキュリティについて、種々意見交換を行い、予算等を検討の上、対応可能な範囲等について次回教授会で報告することとした。

以上